

# 市が認知症総合窓口

## 保健師ら対応 専用電話も開設

福祉内  
総合センター

明石市は2日まで、市立総合福祉センター(貴崎1)に認知症総合窓口を設置し、専用電話も開設した。保健師や社会福祉士などが相談に応じ、医療機関などを紹介する。市によると、同市では7月現在で6830人の認知症患者が生活しているといい、誰にも相談しておらず市が把握していない患者も多いとみられる。患者や家族からの相

談は市役所や2カ所の地域包括支援センターで行われてきたが、それらに加えて専用の相談窓口と電話番号を設けることで、従来よりも気軽に相談できる環境をつくることにした。

員が対応し、福祉・医療機関を紹介するほか、親族などが本人に代わって財産などを管理、処分する成年後見制度の利用支援なども行う。

相談は総合福祉センター内にある地域包括支援センターの職

市は1日発行の広報紙に認知症チェックシートを掲載。「自分の生年月日が分からなくなる」ことがあります



市立総合福祉センターに開設された専用窓口  
=貴崎1

か」「電話をかけることができずか」などの質問への回答によって認知症の可能性を知ることができる。

専用電話窓口 ☎078・926・2200  
(平日の午前8時55分～午後5時40分)  
(井原尚基)